

2022年度まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019 進捗報告（2021年度実績）

①計画事業の進捗状況

- 計画事業費総額10,254億円に対し、2019～2021年度決算額及び2022年度予算額（3定補正まで）の累計額は、10,760億円（進捗率104.9%）となっている。（※再掲事業分除く）
○新型コロナウイルス感染症に係る対応に伴い、「産業・活力」の政策目標の一部が高い進捗率となっている。

（単位：億円）

政策分野/政策目標	計画事業費 (A)	実績事業費 (B)	進捗率 (B/A)
1. 暮らし・コミュニティ	2,678	2,614	97.6%
①互いに支え合う地域福祉が息づく街	525	464	88.4%
②誰もが生涯現役で活躍できる街	1,290	1,208	93.6%
③地域の課題を地域の力で解決する街	863	942	109.2%
2. 産業・活力	3,245	3,982	122.7%
④北海道経済の成長をけん引する街	154	102	66.2%
⑤国内外の活力を取り込む街	2,893	3,598	124.4%
⑥産業分野の人材を育む街	198	282	142.4%
3. 低炭素社会・エネルギー転換	506	416	82.2%
⑦自然と共生する環境負荷の少ない街	184	182	98.9%
⑧エネルギー効率の高い持続可能な街	322	234	72.7%
4. 都市空間	3,920	3,858	98.4%
⑨世界都市として魅力と活力あふれる街	3,920	3,858	98.4%
<合計>	10,349	10,870	105.0%
<合計（再掲事業除き）>	10,254	10,760	104.9%

注：表中の数値は、端数処理を行っているため、合計した数は合計値と一致しない。
また、進捗率は、端数処理後の数値で算出している。

（単位：億円）

新型コロナウイルス感染症対応により、 進捗率が高くなっている主な事業	計画 事業費 (A)	実績 事業費 (B)	進捗率 (B/A)	主な理由
(政策目標⑤) 中小企業金融対策資金貸付事業	2,550	3,390	132.9%	融資枠の拡大による増
(政策目標⑤)中小企業融資促進事業	12	55	458.3%	信用保証料の補給による増
(政策目標⑥)教育の情報化推進事業	96	188	195.8%	端末整備の前倒しによる増
(政策目標⑥) テレワーク・業務管理システム普及促進事業	0.2	8.6	4300.0%	補助上限及び件数拡充による増

注：表中の数値は、端数処理を行っている。また、進捗率は、端数処理後の数値で算出している。

2022年度まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019 進捗報告（2021年度実績）

②成果指標の概況

○「世界都市として魅力と活力あふれる街」を除く8つの政策目標ごとに合計53項目（再掲を除くと47項目）の成果指標を設定。

○計画現状値と比べて、上昇23項目（43.4%）、下降27項目（50.9%）であり、上昇項目のうち、戦略ビジョンの目標値達成は9項目、アクションプラン2019目標値の達成は8項目となっている。

○なお、不明となっている項目は、調査が数年おきに実施される等のため、今回の集計時点では未判明のものである。

政策分野/政策目標		上昇		下降	不明	計
		うち戦略ビジョン 目標達成	うちAP2019 目標達成			
1. 暮らし・コミュニティ	7	3	3	12	0	19
①互いに支え合う地域福祉が息づく街	3	1	1	3	0	6
②誰もが生涯現役で活躍できる街	2	1	1	5	0	7
③地域の課題を地域の力で解決する街	2	1	1	4	0	6
2. 産業・活力	9	6	5	9	3	21
④北海道経済の成長をけん引する街	6	3	2	2	1	9
⑤国内外の活力を取り込む街	3	3	3	4	1	8
⑥産業分野の人材を育む街	0	0	0	3	1	4
3. 低炭素社会・エネルギー転換	7	0	0	6	0	13
⑦自然と共生する環境負荷の少ない街	4	0	0	2	0	6
⑧エネルギー効率の高い持続可能な街	3	0	0	4	0	7
<合計>	23	9	8	27	3	53
<構成比>	43.4%	17.0%	15.1%	50.9%	5.7%	

※表中の項目は重複を含む。

上昇項目のうち、戦略ビジョン目標を達成している主な成果指標	（目標値）	（実績値）
（政策目標①）災害に対する備えを行っている家庭の割合	R4:80%	➤ R3:91.4%
（政策目標②）保育所待機児童数(国定義)	R4:0人	➤ R4:0人
（政策目標③）冬の暮らしに関する地域内協働の取組に参加した団体数	R4:1,433団体	➤ R3:1,643団体
（政策目標④）観光地としての総合満足度（「満足」と回答した人の割合）	R4:40%	➤ R3:41.4%
（政策目標④）バイオ産業の売上高	R4:730億円	➤ R3:967億円
（政策目標⑤）IT・コンテンツを活用して高付加価値をつけようと思っている企業の割合	R4:29.4%	➤ R3:29.9%
（政策目標⑤）誘致施策を活用した立地企業数	R4:175社	➤ R3:210社

2022年度まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019 進捗報告（2021年度実績）

③事業目標の概況

○主要事業(407項目、再掲事業(8事業)を含む)のうち、377項目(92.6%)について、2022年度末までに目標達成見込み。

○新型コロナウイルス感染症の影響等により、24項目(5.9%)は達成困難となっている。

※…計画上、事業目標を設定していない事業。

政策分野/政策目標	2021年度 までに 達成	2022年度 までに 達成見込	達成 困難	目標 なし (※)	計
1. 暮らし・コミュニティ	44	128	6	3	181
①互いに支え合う地域福祉が息づく街	17	43	2	1	63
②誰もが生涯現役で活躍できる街	23	61	3	1	88
③地域の課題を地域の力で解決する街	4	24	1	1	30
2. 産業・活力	26	84	5	3	118
④北海道経済の成長をけん引する街	12	25	1	0	38
⑤国内外の活力を取り込む街	11	28	4	2	45
⑥産業分野の人材を育む街	3	31	0	1	35
3. 低炭素社会・エネルギー転換	5	25	7	0	37
⑦自然と共生する環境負荷の少ない街	3	12	2	0	17
⑧エネルギー効率の高い持続可能な街	2	13	5	0	20
4. 都市空間	25	40	6	0	71
⑨世界都市として魅力と活力あふれる街	25	40	6	0	71
<合計>	100	277	24	6	407
<構成比>	92.6%		5.9%	1.5%	

目標達成が 困難な主な事業	指標名	見込値 (2022)	目標値 (2022)	理由
(政策目標①) ヘリコプターテレビ電送 システム更新事業	ヘリコプターテレビ電送 システムの更新	2%	48%	更新予定であった消防ヘリコプ ターが水没したことにより、更新不 要となったため。
(政策目標①) 消防署改築事業	東消防署の改築	—	建設工事	用地選定の遅れのため。
(政策目標④) 全国消防救助技術大 会開催事業	大会開催による市内で の総観光消費額	—	107百万円	新型コロナの影響により開催年度 が変更となったため。 (2022→2023)
(政策目標⑤) 新MICE施設整備事業	(仮称)新MICE施設の 整備	—	工事着工、 運営事業者 の公募	新型コロナの影響により施設計画 等に再検討を要することとなったた め。
(政策目標⑤) 国際芸術祭事業	芸術祭及び関連イベン ト来場者における海外 からの来場者の割合	—	5%	新型コロナの影響により札幌国際 芸術祭2020を中止したため。
(政策目標⑦) 類人猿館改築事業	類人猿館の改築	新施設の工事	改築 (2021)	飼育しているオランウータンの他園 への移動が2021年度に遅れるこ ととなったため。